

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	BX257／国際会計論2 (International Accounting 2)		
担当者名 (Instructor)	倉田 幸路(KURATA KOJI)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	ECX2910	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)			

授業の目標 (Course Objectives)

具体的な国際会計基準 (IFRS) の内容と特徴を理解し、他の基準 (日本基準、米国基準) との相違を理解することを目標とします。

Specifically, students will understand characteristics and details of the International Financial Reporting Standards (IFRS). Students will also understand its differences from other standards (Japan and US).

授業の内容 (Course Contents)

IFRS の内容と特徴について、IFRS の考え方とその背景 (企業価値評価モデル、資産負債アプローチ、当期純利益と包括利益)、IFRS における財務諸表、IFRS による営業活動の会計 (新しい収益認識基準、引当金、退職給付)、IFRS による固定資産の会計 (有形固定資産と無形固定資産、固定資産の減損、リース) について講義します。

This class covers the IFRS details and characteristics, in particular the IFRS concepts and background and financial statements, accounting for business activities, fixed-asset accounting, financial product accounting, organization restructuring accounting, and equity investment accounting under the IFRS.

授業計画 (Course Schedule)

1. プロローグ
原則主義と細則主義
2. 1 IFRS の考え方とその背景1
企業価値評価モデルによる考察
3. 1 IFRS の考え方とその背景2
資産負債アプローチと収益費用アプローチ
4. 1 IFRS の考え方とその背景3
当期純利益と包括利益
5. 2 IFRS による財務諸表1
財務諸表の構成、財政状態計算書
6. 2 IFRS による財務諸表2
包括利益計算書、株主持分変動計算書、キャッシュフロー計算書
7. 3 IFRS による営業活動の会計1
棚卸資産と収益の認識
8. 3 IFRS による営業活動の会計2
新しい収益認識基準
9. 3 IFRS による営業活動の会計3
引当金
10. 3 IFRS による営業活動の会計4
退職給付
11. 3 IFRS による営業活動の会計5
ストックオプション
12. 4 IFRS による固定資産の会計1
有形固定資産
13. 4 IFRS による固定資産の会計2
無形固定資産と固定資産の減損
14. 4 IFRS による固定資産の会計3
リースと投資不動産

授業時間外 (予習・復習等) の学習 (Study Required Outside of Class)

授業に関連するテキスト、参考書等の該当箇所を事前に講読し、また復習してください。

成績評価方法・基準 (Evaluation)

筆記試験(Written Exam)(70%)/リアクションペーパー(30%)

テキスト(Textbooks)

1. 秋葉賢一、2018年、『エッセンシャル IFRS 第6版』、中央経済社 (ISBN:978-4-502-28321-5)

参考文献(Readings)

1. 森川八洲男、2015年、『国際会計論』、白桃書房 (ISBN:978-4-561-35208-2)

その他(HP等)(Others(e.g.HP))

注意事項(Notice)